

放送大学 北海道同窓会会報

第 13 号

発行 放送大学北海道同窓会

編集 広報担当

発行日 2009 年 5 月 15 日(金)

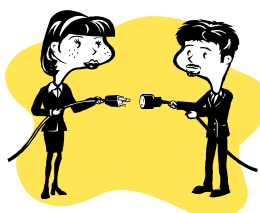
会員数 161 名 (2009 年 4 月 30 日現在)

北海道同窓会活動の活発化を願って

北海道学習センター所長 富田房男

同窓会というとはやはり、「同じ学校を卒業したもの同士が、当時を振り返る為に集まり催される会」というのが普通の考えであろう。しかしながら放送大学では、机を並べて学んだと言える事はほとんどない仲間が集まるのがこの大学の同窓会の特徴といえるだろう。そして同窓会を通して改めてこの大学のよさを語り合い、これからの時代を先取りする生き方を自ら進めるとともに、生涯学習を一つの重要な使命としている本学をもっと広く知らしめていただきたいと願っております。同窓会の活動にも様々のものが考えられると思います。例えば、通常の大学の同窓会にある同じ大学で学んだものの再会を図り、学生時代を語り、親睦を深めることが一般的でしょう。しかし、今日のように動きの多い時代には、お互いの環境の違いや職場の状況を伝えたりすることで自分の関係者の働く場や今学んでいる人たちの悩みや人生相談に乗ってあげるような活動を行なうことも大切な活動でしょう。また、積極的に自ら生き方を広く世に問うことを放送大学の広報活動と共有することも可能でしょう。その一つの形は全道生涯学習研究発表会でしょう。これが以前より道民カレッジ連携講座として行なわれてきたことは素晴らしいことと思っております。更に、広い地域をカバーしなくてはならない北海道同窓会としては、札幌以外の地域の同窓生との交流をどう広めるかが課題になります。このような課題も北海道学習センターと共に企画することで実行可能になるようにも思います。具体的には、面接授業を各地の学習室で行う際に同窓会（学友会も含めて）との会合を加えて持つ懇談会あるいは円卓会議のようなプログラムもよいのではないのでしょうか？

以上私の勝手なコメントというよりはお願いを申し上げましたが、「机を並べた友との再会ではなく、新たにネットワークを作って行く」同窓会としての活躍を期待して止みません。どうか放送大学の良さを再認識し、卒業生・修了生の皆さんによく知ってもらい、これからの時代の生き方を共に作り上げることにご協力・ご支援をお願い申し上げます。そのためにもより一層の活発な活動および放送大学への暖かいしかも強烈的な叱咤激励をお寄せ下さい。共に伸び行く放送大学になるようによろしくお願いいたします。



平成 21 年度定期総会開催

平成 21 年度定期総会が 4 月 28 日（火）午後 2 時から、学習センター 6 F 会議室で開催されました。会長挨拶の後、顧問の富田学習センター所長からご挨拶を頂き議事に入りました。

第 1 号～第 3 号議案（平成 20 年度事業経過報告・会計収支決算報告・会計監査報告）、第 4 号～第 5 号議案（平成 21 年度事業計画案・会計収支予算案）、第 6 号議案（会則の一部改正）、第 7 号議案（役員改選）について、いずれも承認されました。

※議案書は送付したとおり。ここには一部の第 2 号・5 号・7 号のみ掲載いたします。

第 2 号議案

2008 年度会計収支決算書

（2008 年 4 月 1 日～2009 年 3 月 31 日）

単位:円

○収入の部

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
繰越金	188 768	188 768	0	
繰越前受会費	140 000	140 000	0	2009 年度以降分
入会金	25 000	29 000	4 000	前受入会金 18,000
年会費	130 000	135 000	5 000	前受会費 96,000
その他の収入	232	20 514	20 282	受取利子 514、富田所長 20,000
当期前受会費		79 000	79 000	2009 年度以降分
合 計	484 000	592 282	108 282	

○支出の部

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
通信費	40 000	29 930	△ 10 070	総会案内送料ほか
事務費	25 000	11 240	△ 13 760	コピーカード、USBメモリーほか
行事費	87 000	37 109	△ 49 891	
（生涯学習研究費）	25 000	9 876	△ 15 124	下記の内訳のとおり
（会報・広報費）	15 000	9 520	△ 5 480	下記の内訳のとおり
（卒業を祝う会費）	25 000	11 398	△ 13 602	下記の内訳のとおり
（ホームページ費）	12 000	6 315	△ 5 685	
（その他）	10 000	0	△ 10 000	
連合会加盟費	7 000	0	△ 7 000	
旅費交通費	45 000	45 000	0	
（交通費）	25 000	25 000	0	役員等交通費補助
（旅費）	20 000	20 000	0	連合会会議旅費補助
予備費	140 000	12 580	△ 127 420	富田家(所長)供花・弔電
次期繰越前受会費	140 000	219 000	79 000	下記の内訳のとおり
次期繰越金		237 423	237 423	預金 250,573、郵便振替 205,850
合 計	484 000	592 282	108 282	

行事費の内訳

項 目	収 入	支 出	決算額	備 考
生涯学習研究費	38,140	48,016	9,876	
会報・広報費	3,000	12,520	9,520	広告収入 3,000 円
卒業を祝う会	89,400	100,798	11,398	前期・後期祝う会

第 5 号議案

2009 年度会計収支予算(案)

(2009 年 4 月 1 日～2010 年 3 月 31 日)

単位:円

○収入の部

科 目	予 算 額	備 考
前期繰越金	237 423	
繰越前受会費	122 000	2010 年度以降分
入会金	30 000	前受入会金 20,000
年会費	140 000	前受会費 77,000
その他の収入	577	受取利息
合 計	530 000	

○支出の部

科 目	予 算 額	備 考
通信費	20 000	総会案内送料ほか
事務費	20 000	コピー代ほか
行事費	107 000	下記内訳のとおり
（生涯学習研究費）	25 000	資料代収入との差額
（会報・広報費）	35 000	会報・広報制作費、送料ほか
（卒業を祝う会費）	25 000	祝う会費、記念品代との差額
（ホームページ費）	12 000	ホームページ運営費用
（その他）	10 000	座談会などの行事
連合会加盟費	7 500	50 円×会員数
旅費交通費	45 000	下記内訳のとおり
（交通費）	25 000	役員交通費補助
（旅費）	20 000	同窓会連合会会議旅費補助
次期繰越前受会費	122 000	2010 年度以降分
予備費	208 500	
合 計	530 000	

◎年会費(入会金を含む)前受金納入状況

科 目	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
前受金	97,000	37,000	23,000	17,000	10,000	10,000

科 目	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度以降分	合 計
前受金	7,000	3,000	2,000	13,000	219,000

第7号議案 放送大学北海道同窓会役員改選次期役員候補

会 長	中根恵美子	副 会 長	安藤典子
幹 事	鈴木 誠	幹 事	大橋ちよ子
幹 事	小野千秋	幹 事	具志千晶

監 査	竹井俊介	監 査	宮腰敏彦
-----	------	-----	------

平成 21 年度の北海道同窓会の主な行事予定としては、

1、諸会議の開催

- (1) 定期総会を 5 月末までに開催します。
- (2) 役員会は必要な都度開催します。
- (3) 三役会、臨時役員会は必要に応じて開催します。

2、各種の行事

- (1) 「卒業・修了を祝う会」を年 2 回の「卒業証書・学位記授与式」に合わせ開催します。あわせて卒業生の感想文を「ひとこと集」にまとめ発行します。
- (2) 第 5 回全道生涯学習研究発表会「6 月 6 日 (土) 予定」を道民カレッジとの連携講座として行います。
- (3) 音楽祭「ライブ」を 9 月 19 日 (土) に開催します。
- (4) 学友会等のクラブ活動などの行事に参加し、同窓生と在学生との交流を深めます。

3、会報の発行

年 2 回以上発行します。

4、広報活動

- (1) 年 2 回 (9 月・3 月) の卒業にあわせ、会員募集を実施するほか、センターの掲示板を使った広報活動を年間通じ実施します。
- (2) 同窓会のホームページを活用し、会の活動を P R していきます。

2009 年度活動日誌

交流活動日誌

4 月 10 日	2008 年度第 6 回役員会		
4 月 17 日	2008 年度第 2 回臨時役員会		
4 月 28 日	定期総会	5 月 6 日	サークルとの合同親睦会
4 月 29 日	第1回役員会	5 月 17 日	環境保全清掃活動
5 月 15 日	第 13 号会報発行	6 月	サークルとの交流
6 月 6 日	第5回全道生涯学習研究発表会	6 月 21 日	環境保全清掃活動
7 月 2 日	第 14 号会報発行	7 月	サークルとの交流
7 月 3 日	第2回役員会(ネット上)	7 月 7 日	海で親睦会
8 月 12 日	第 1 号ミニ会報発行	8 月	サークルとの交流
9 月 4 日	第3回役員会(ネット上)	9 月	環境保全活動
9 月 19 日	ラテン音楽「ライブ」遠友学舎於	9 月	サークルとの交流
9 月 27 日	前期「卒業・修了を祝う会」		
10 月 1 日	前期「ひとこと集」発行	10 月	サークルとの交流
10 月 8 日	第 15 号会報発行		
11 月 7 日	第 4 回役員会	11 月	サークルとの交流
1 月 1 日	第 2 号ミニ会報発行	12 月	サークルとの合同親睦会
1 月 8 日	第 5 回役員会(ネット上)	1 月	サークルとの交流
3 月 19 日	第 6 回役員会(ネット上)	2 月	サークルとの交流
3 月 28 日	後期「卒業・修了を祝う会」	3 月	サークルとの交流
4 月 8 日	後期「ひとこと集」発行		



北海道の学習・研究の施設環境について

同窓会幹事－広報・生涯学習担当 大橋ちよ子

桜前線は、まさに札幌の地を通過しつつありますが、函館の松前に上陸してから根室市や稚内市に辿り着くまでに約 1 ヶ月も経ます。東京方面の桜の開花をTVでみて、同じ 1 ヶ月後の札幌近郊の開花を予測するなど、北海道は、このように広大で時間差の大きな地域なのです。また、今年度の入学者が、約 1700 名近くで、意欲のある学生と人材が、そして、多くの将来展望の可能性を秘めている緑の大地なのです。

この広大な地域に、放送大学の北海道学習センターが 1 ヶ所と旭川にサテライトスペースがあるのみです。札幌市・その近隣市町村に在住している学生などは、とても恵まれています。他の地域の学生は、試験や面接授業や試験などを受ける時には、4～5 時間位がかかり、またはその前後日に、宿泊して受けなければなりません。ここ近年は、富田センター所長はじめ事務の方々のご配慮で視聴室と面接そして試験会場を、数ヶ所準備していただけるようになりました。しかし、学生同士が話し合いながら交流し、サークル活動などで、さらに学習勉学と研究をしていく場の確保などは、まだまだ程遠い状況下にあります。

今後、数ヶ所の学習センター・サテライトを増設していただき、環境を整えていただけたならば、より多くの学生が快活に学習や研究が出来て、さらに、サークル活動など、学生間の交流が多いに持てるのです。これは、大きな課題です。このような環境を整えていただけるように働きかけていく役割も、この北海道同窓会にあると思います。札幌・旭川方面以外の学生・同窓会々員の皆様の声をしっかりと受け止めて、それらを反映できるように 2009 年度も活動を展開していきたいと思っております。

まずは、同窓会々員以外の方もお誘いしながら、6 月 6 日（土）第 5 回全道生涯学習研究発表会で話し合い、そして、9 月 19 日（土）ラテン音楽ライブを楽しみながら、より多くの方に、放送大学を知っていただきましょう。そのためには、各地域に在住されている同窓会々員の皆様の活気あふれた“一声”を生かす時なのです。



2009/05/06（水）合同親睦会 発寒河川敷にて

語学研究会・Health Circle・うたう会などの皆さんと合同でバーベキューを楽しみました。



「うたう会」のメンバーの合唱の様子

2008 年度 2 学期卒業・修了を祝う会報告

＜卒業・修了を祝う会の様子＞

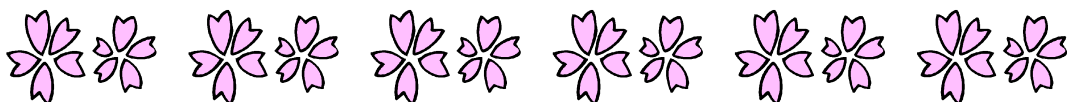


放送大学北海道同窓会卒業を祝う会 実行委員会

2008 年度 2 学期卒業生、修了生の皆様ご卒業おめでとうございます。同窓会では「卒業を祝う会」の催しと「ひとこと集」の発行を行っています。

卒業式終了後の祝う会での皆様の自己紹介ではお一人お一人の様々な、卒業に至るまでの思いやご苦労、ご家族、ご友人、放送大学への感謝のお気持ちをお聴きすることができました。いろいろな思いを胸に参加されました卒業生と同窓生、ご来賓の学習センター所長、事務室長が席を同じくして、笑いあり涙ありの楽しく、感動的な会となりました。

これからは大学を離れての生活が始まります。進路はそれぞれ異なることとは思いますが、私達には同窓会があります。北海道同窓会はまだ歴史の浅い会ですが、この時この場所で学んだ者同士として、今後も繋がって行けたら、皆様と共に同窓会の歴史を重ねて行けたら幸いです



卒業生・修了生から寄贈図書のお知らせ <2008 年度2学期>

北海道同窓会では、2008 年度 2 学期の卒業・修了生から放送大学北海道学習センターへ寄贈図書をする橋渡しをさせていただきました。

前回で、メンタルヘルス実践大系の全第 10 巻が揃いました。今回は、在学生・卒業生からのご希望の図書がありましたので、それらの本を寄贈図書といたしました。とても興味ある本ですので、ここに掲載してお知らせいたします。

是非、一度お手にとってご覧になり、読んでいただきたいと思います。皆さんの学習・研究、そして、身近な問題に役立てて頂けるとと思います。また、読んだ感想などもお寄せいただきたいと思います。

今後も、購入希望の図書がありましたら、同窓会事務局まで申し出ください。

寄贈図書名

- (1) 『地球 46 億年全史』(リチャード・フォーティ著・草思社刊)
- (2) 『中国歴史地図』(朴漢濟編著・吉田光男訳・平凡社刊)
- (3) 『漢字の文明・仮名の文化』(石川九楊著・農文協刊)
- (4) 『文字の差・文字の力』(杉浦康平著・誠文堂刊)
- (5) 『生命をつなぐ進化のふしぎ』(内田享子著・ちくま新書)
- (6) 『ロシアの拡大と毛皮交易』(森永貴子著・彩流社刊)
- (7) 『世阿弥の中世』(大谷節子著・岩波新書)

第 5 回全道生涯学習研究発表会 開催要項

- (1) 記念講演:今後の北海道経済と雇用について

北海学園大学経済学部教授 博士(農学)奥田 仁 氏

- (2) 体験発表「若年認知症について」

木村邦弘氏 北海道若年認知症の人と家族の会々長

- (3) 研究発表「豊かさのある住まいのかたち～北海道にふさわしい住いとは～」

武井章二 氏 放送大学卒業生

要項について

日 時 : 2009 年 6 月 6 日(土) 受付:12:00 開始・終了 12:30-16:30

会 場 : 放送大学北海道学習センター 6F 中講義室 北区北 17 条西 8 丁目(北大構内)

参加者資格 だれでも参加できます。

参加・資料代 学生・道民カレッジ生・一般 700 円をお振込み、または当日頂戴します。
(但し同窓会々員前払いの方のみ 500 円)

郵便口座名 放送大学北海道同窓会 口座番号 02740-0-37725

問い合わせ先 & 参加申し込み

〒060-0817 札幌市北区北 17 条西 8 丁目 北海道大学構内

放送大学北海道学習センター気付 放送大学北海道同窓会

担当:大橋 090-5953-7695 (FAX)011-682-1362 E-mail: chiyoko.ohashi@gmail.com

新役員就任挨拶

会長 中根恵美子

前記活動日誌にありますように活動的で楽しく、又、機能的に行動する同窓会のお世話係りを目指しています。限りある予算を会員の皆様にとって有効に活用出来るように、又、会運営がガラス張りで風通しが良く皆さんから世話人の動きがしっかり見えるよう頑張ります。「共鳴・共振・共感」をモットーにして会員も世話人も一緒に活動しましょうね。「楽しくてしょうがない会」の同窓会にしたいと思っています。在校生や校友会・サークルの方々と幅広く交流し、又、協力して会員の学業を陰からサポートしつつ、母校の発展に寄与して行きたいと強く願っています。尚、同窓会のお世話係りを募集していますので、お気軽に声を掛けてください。

副会長 安藤典子

皆さんこんにちは

放送大学同窓生とし4年目になりました安藤と申します。小さな力しか持っていないし出来ることも多くはありませんが少しでも会員の皆様のお役に立てればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

会計担当幹事 鈴木誠

平成19年3月卒業してまもなく、当時の副会長の鈴木一雄さんから幹事就任の要請があり、これまで大学にお世話になったことでもあり、多少でもお手伝いができればと思い、引き受けました。現在は勤めているわけでもないが、地域住民としての活動などで時間が取りにくくなっていますが、会計担当であれば時間のやりくりをして処理できると思いました。しかし、役員会や各種行事の実行委員会などに欠席することが多く、他の役員の皆さんにご迷惑を掛けています。

卒業後も再入学していることでもあり再任いたしましたので、皆様には、ご不便を掛けることが多いと思いますが、従来どおり会計担当の幹事としてできるだけの努力を払いたいと思います。皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。

また、同窓会行事として、卒業を祝う会や研究発表会など意義ある取り組みが続けられていますが、私は同窓生同士が親しく交流できる場があればいいと思っています。しかし、思いはあっても行動できません。同窓会のあり方について、皆様から声を出していただき、具体的活動に発展されると良いと思います。

H P担当・発行物総監修 幹事 小野千秋

昨年度に引き続き、広報・ホームページを担当させていただいております。今年は他に行事関連も担当させていただくことになりました。恒例の“卒業・修了を祝う会“の他にも、今年度は秋に行事を予定しております。会員の皆様に身近に感じていただき、気軽に参加いただけるような、そんな同窓会にしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

幹事 具志千晶

同窓生の皆様こんにちは。昨年に続き役員をする事になりました。より充実した同窓会となるようお手伝いできたらと思います。よろしくお願いいたします。皆様の参加お待ちしております！

会費納入と新入会員募集のお知らせ

2009 年度の継続会員の方は、今年度の年会費 **1,000 円** を下記口座へ納入くださるようご協力をお願いします。

また、同窓生の中で同窓会に入会していない方がおられましたら、入会をおすすめくださるようお願いいたします。

入会を希望される方は、郵便振替用紙に「氏名、住所、電話番号、卒業年月、専攻」をご記入の上、入会金 1,000 円、年会費（初年度）1,000 円を下記口座へご送金ください。（次年度以降は年会費のみとなります。）

郵便口座名 放送大学北海道同窓会
口座番号 02740-0-37725

新入会員のご紹介！！（敬称略・順不同）

2009年3月卒業生・修了生

（生）平田 幸子	（社）池田 夏夫
（人）飛野 涼子	（生）武井 章二
（発）白川 貴豊	（発）小川 真砂子
（社）中井 和夫	（生）南部 仁美
（発）松下 公紀	（人）木村 峰子
（生）岩島 規江子	（生）飛田 幸宏
（人）村田 真澄	（発）邊見 和毅
（生）立花 雅子	（人）大内 須美子
（発）村津 七恵	（院）武田 光一
（発）佐藤 勝子	（院）及川 修司

〒・住所・電話番号などの変更のときは、必ず、ご連絡をお願いいたします。

放送大学を宣伝してください！

皆さんの『ロコミ』で、放送大学に入学して良かったと思うことを、大勢の方々に知らせてください。

入学等に関する問合せ先

放送大学北海道学習センター
TEL 011-736-6318

広告原稿募集！

同窓会会報では在学生のサークル活動などの会員募集広告を掲載します。次号は6月25日が〆切ですのでこの囲み程の原稿をお持ち下さい。尚、紙面に限りがありますので、先着順とさせていただきます。

お申込は E-Mail にて

tomi-2.7.2@jcom.home.ne.jp 中根宛に
お願いします。

「会員の声・読者の声」募集中！

現在、会員や読者の皆さんの声を募集しております。皆さんの近況や会報へのご感想、ご意見がございましたら、是非、お寄せください。（宛先）

〒060-0817 札幌市北区北 17 条西 8 丁目
北海道大学構内

放送大学北海道学習センター気付

放送大学北海道同窓会

URL : <http://hhdoso.sakura.ne.jp>

編集後記

今年度は役員改選があり「小さな政府」ならぬ「小さな役員会」でスピーディーに機能するよう心がけております。会報ですから速報性を重視して皆様にお届けしたいと思っています。掲載記事もマンネリ化しないよう企画編集に力を入れて行きたい、楽しい記事も沢山載せたい等、欲の塊になっています。新聞作りに参加しませんか？この指と一まれ！

広報担当